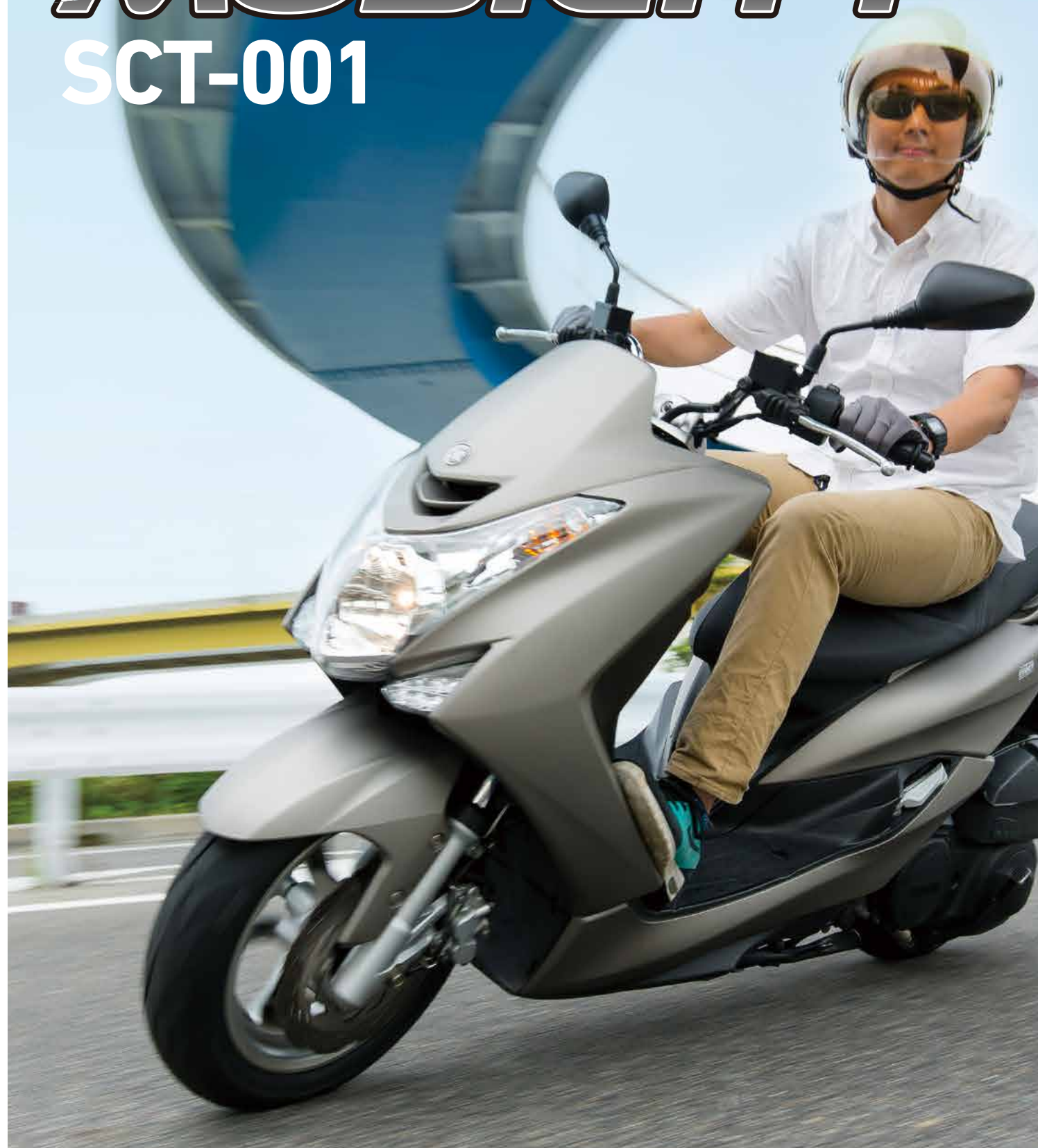


SCOOTER

トータルバランスに優れた、スクータタイヤの次世代モデル

MOBICITY SCT-001

Photo:N.Tagami / KLEIN



125cc ~ 250cc(600cc) を中心に、車両の発売当初から数多くの完成車メーカーに純正採用され、また長年このクラスにおける補修用タイヤの開発・販売を続けてきた IRC TIRE。今回、「バランスに優れたタイヤ」をテーマに次世代モデルを開発。従来のタイヤを1から見直し、より排水性に考慮した新デザインのパターンを採用し、同時にコンパウンドも高品質なものへと刷新。これにより、従来品が持つ耐摩耗性を維持しつつ、グリップ力をアップさせることに成功。操作性・安全性・乗り心地の向上も実現させた。街乗りからツーリング、通勤・通学にいたるまで。125cc ~ 250cc(600cc) に乗るすべてのユーザーに体感して欲しい。



耐摩耗性を維持しつつ、グリップ力をUP

従来のタイヤに比べて高品質なコンパウンドを採用。これにより、耐摩耗性能を十分に維持しながら、ドライ・ウェットのいずれの路面でもグリップ力を向上させることに成功した。社内で行ったテスト結果によれば、従来品に比べて、ドライグリップが15%、ウェットグリップが10%ほどUP。その他の性能も軒並み向上し、トータルバランスに優れた新定番タイヤがここに完成した。



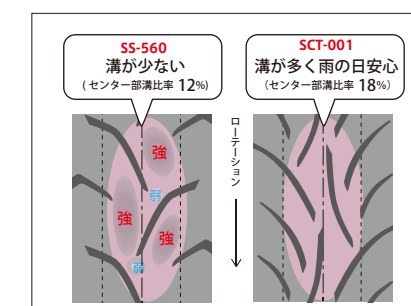
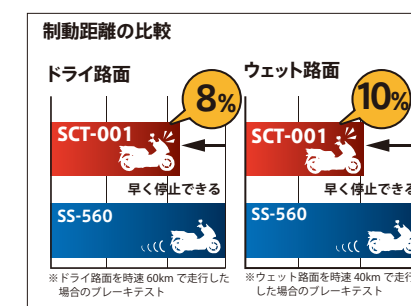
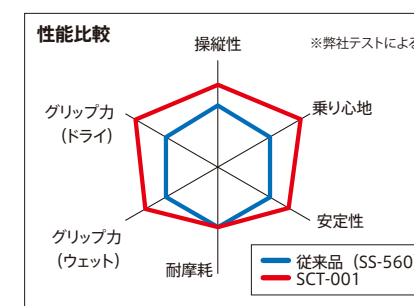
ドライ・ウェット路面のブレーキ性能が向上

テストコースにおいてブレーキテストを実施した結果、従来品に比べてドライ路面の場合で8%、ウェット路面の場合で10%ほど制動性能がアップした。路面状況に関わらず、事故などのトラブルや雨の日のスリップなどが発生する危険性を低減させ、「早く停止できる」という安心感を味わえるタイヤに。



安定性・操作性・乗り心地に好評価

タイヤの設計をゼロからすべて見直したうえで、排水性に富んだ全く新しいデザインのパターンを採用。従来品と比べて操作性、乗り心地、安定性の評価が大幅にアップ(当社テストライダー比較)し、今までとの確かな違いを感じさせる、爽やかな乗り心地を体感できるようになった。



装着可能な主要車種一覧			
HONDA		YAMAHA	
	FRONT	FRONT	REAR
フォルツァ S	120/70-14 M/C 55P	120/80-14 M/C 58S	150/70-13 M/C 64S
フォルツァ Z	110/90-13 M/C 55P	120/80-14 M/C 58S	150/70-13 M/C 64S
PCX	90/90-14 M/C 46P	110/90-12 64L	130/70-13 M/C 63P
GROM	120/70-12 51L	90/80-14 M/C 43P	110/90-12 64L
Dio 110	80/90-14 M/C 40P	110/70-12 47L	120/70-12 51L
Ape50/100	120/80-12 55J	120/70-13 M/C 53P	130/70-13 M/C 63P
シルバーウィング 400/600	120/80-14 M/C 58S	110/70-12 47L	120/70-12 51L
フュージョン	110/100-12 67J	120/70-13 M/C 53P	130/70-13 M/C 63P
		NMAX	110/70-13M/C 48P
SUZUKI		KAWASAKI	
	FRONT	FRONT	REAR
スカイウェイブ	120/80-14 M/C 58S	120/80-14 M/C 58S	150/70-13 M/C 64S
ジェンマ	120/80-14 M/C 58S	110/90-13 M/C 55P	130/70-12 62L
バーグマン	110/90-13 M/C 55P	80/90-14 M/C 40P	90/90-14 M/C 46P
アドレス 110	80/90-14 M/C 40P		
KAWASAKI		KAWASAKI	
	FRONT	FRONT	REAR
Z125pro	100/90-12 49J	100/90-12 49J	120/70-12 51L
KSR110	100/90-12 49J		100/90-12 49J